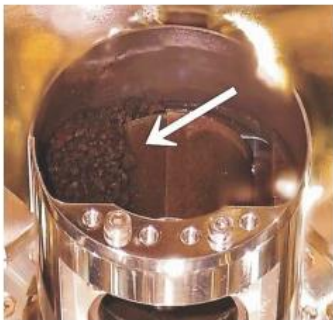


なまえ【

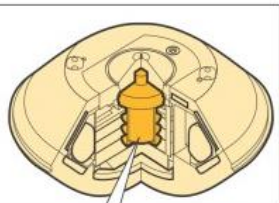
神戸新聞 2020年12月16日 水曜日 面名 朝一 14 1ページ
しょうわくせい すな さい しゅ せい こう

小惑星の砂 採取成功 はやぶさ2カプセル内に多量

JAXA



はやぶさ2のカプセルに格納された試料コンテナ内「A室」で確認された黒い砂粒状の試料(矢印)(JAXA提供)



はやぶさ2カプセル内の試料コンテナ

黒い砂粒状の物質が撮影された部分

宇宙航空研究開発機構(JAXA)は15日、オンラインで記者会見し、探査機はやぶさ2が地球に届けたカプセル内で、直径数ミリと肉眼で見ることが出来る多量の黒い砂を確認したと発表した。カプセル内で検出していた気体(ガス)も含め、小惑星りゅうぐわうで採取したものであることは確実としており、計画責任者の津田雄一教授は「明らかにりゅうぐわうで採取された砂が相当量入っていると説明。地球外から試料を持ち帰る2月の第1回着陸の採取試料コンテナ内「A室」で確認された。初代はやぶさが2005年に採取した小惑星イトカワの試料は肉眼では見えない微粒子で、約1500粒しか見つかったのではない。今回は既に確認した分だけでも「どっさり」と入っていた」(JAXAと関係記事)を保管する「A室」を開封し、黒い砂粒を確認。試料は部屋だけではなくコンテナの底でも見つかった。昨年7月の第2回着陸で採取した地下試料を保管する「C室」の開封は年明け以降の見通し。

カプセル内で検出したガスも地球の大気とは成分が異なり、小惑星の試料から出たとみている。分析を担当する橋省吾東京大教授は「最初の頃の太陽系の姿を、私たちに教えてくれるのではないかと期待を込めた。」

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

うちゅうこうくうけんきゅうかいはつき こう はっぴょう ないよう か こ
①宇宙航空研究開発機構(JAXA)が発表した内容を書き込み
ましょう。

たんさき ちきゅう とど ない ちよっけい
探査機「はやぶさ2」が地球に届けたカプセル内で、直径

すう にくがん み たりよう かくにん
数ミリと肉眼で見ることができる多量の

--	--	--

を確認した

けんしゆつ きたい しょうわくせい
カプセル内で検出していた気体(ガス)も含め、小惑星

--	--	--	--

さいしゅ かくじつ
で採取したものであることは確実とした

きじ
②記事から書き込みましょう。

しょだい さいしゅ しょうわくせい しりょう にくがん み
初代はやぶさが採取した小惑星イトカワの試料は肉眼では見えな

い

--	--	--

やく つぶ み
で、約1500粒しか見つかっていないが、

こんかい はい もくひょう
今回は「

--	--	--	--

 と入っていた」、目標の

--

おお うわまわ
グラムを大きく上回った

ぶんせき たんとう たちばなしょうごとうきょうだいきょうじゅ ことば
③分析を担当する 橘 省吾 東京大教授の言葉を書き込みましょう。

「

--	--	--	--	--	--	--	--

すがた
の姿を、

わたし おし きたい こ
私たちに教えてくれるのではないかと期待を込めた